

(様式1)

行教総第884号

令和6年8月27日

文部科学大臣 殿

行田市長 行田 邦子

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

行田市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和5年度（1年間）

（担当）

担当部署：行田市教育委員会教育総務課

担当者名：田頭 柊平

住所：埼玉県行田市本丸2-20

電話：048-556-8311

メールアドレス：kyouiku-s@city.gyoda.lg.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年8月

(2) 評価の方法

行田市教育委員会教育総務課にて、施設整備計画の目標に基づき、事後評価を実施した。評価結果は、市のホームページで公表する。

4. 総合的な所見

肢体不自由を抱える児童の忍中学校への就学に合わせてバリアフリー改修工事(トイレ改修、スロープ設置、昇降設備設置)が完了し、施設整備計画の目標は達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

肢体不自由の児童の忍中学校への就学に合わせてバリアフリー改修工事(トイレ改修、スロープ設置、昇降設備設置)が完了し、施設整備計画の目標は達成できた。完成後には、児童及び保護者と現地確認を行った。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針			事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分			
行田市立忍中学校	(2)	06	大規模改造(バリアフリー)	校	R	R5.8～R6.3	R6.3.25	